

●血管外漏出に注意が必要な薬剤について

2025年6月現在、当院院内採用薬品のうち、添付文書上に血管外漏出に関する記載のある薬剤について一覧に示します。

なお一覧に示した薬剤に限らず、**すべての薬剤において血管外漏出に注意すべきである**ことを留意してください。

○表記について

白地 + 赤字：劇薬

黒地 + 白字：毒薬

※50音順にて記載（先発品・後発品混合）

| 血管外漏出に注意が必要な 院内採用薬品 | 添付文書上の記載 |
|----------------------------------|---|
| 1%ディプリバン (プロポフォール) | 局所疼痛、腫脹、血腫、組織壊死 |
| EOB・プリモビスト (ガドキセト酸ナトリウム) | 発赤、腫脹、水疱、疼痛等 |
| アシクロビル | 血管痛、血管の脆弱化 |
| アタラックス (ヒドロキシジン) | 静脈炎、一過性の溶血等（皮内又は皮下への漏出：静脈内注射時） |
| アドレナリン | 局所の虚血性壊死（大量漏出時） |
| アブラキサン (パクリタキセル ：アルブミン懸濁型) | 注射部位の硬結、壊死 |
| アルギニン | 皮膚壊死、潰瘍形成/発赤、浸潤、腫脹など（血管外漏出の兆候） |
| アレビアチン (フェニトイン) | 疼痛、発赤、腫脹等の炎症、壊死/投与部位の皮膚の変色、疼痛、浮腫 →遠位部への広がり →壊死（血管外漏出が明らかでない場合にも起こりうる） |

| | |
|---|---|
| イオパミドール | 発赤、腫脹、水疱、血管痛等/意識障害、麻痺、失語、皮質盲等の中樞神経症状 (脳血管外漏出時) |
| イオパミロン (イオパミドール) | 発赤、腫脹、水疱、血管痛等/意識障害、麻痺、失語、皮質盲等の中樞神経症状 (脳血管外漏出時) |
| イオプロミド | 発赤、腫脹、水疱、血管痛等/意識障害、麻痺、失語、皮質盲等の中樞神経症状 (脳血管外漏出時) |
| イオヘキソール | 発赤、腫脹、水疱、血管痛等/意識障害、麻痺、失語、皮質盲等の中樞神経症状 (脳血管外漏出時) |
| イオメロン (イオメプロール) | 発赤、腫脹、水疱、血管痛等/意識障害、麻痺、失語、皮質盲等の中樞神経症状 (脳血管外漏出時) |
| イリノテカン | 注射部位の硬結、壊死 |
| イントラリポス (精製大豆油) | 皮膚壊死、潰瘍形成/発赤、浸潤、腫脹など (血管外漏出の兆候) |
| ヴェノグロブリン (人免疫グロブリンG) | 投与部位を中心とした皮膚潰瘍、皮膚壊死 (乳幼児) |
| ウログラフィン (アミドトリゾ酸) | 発赤、腫脹、水疱、血管痛等 (静脈内注入は適応外) |
| エネフリード (輸液) | 皮膚壊死、潰瘍形成/発赤、浸潤、腫脹など (血管外漏出の兆候) |
| エピルピシン | 注射部位の疼痛、灼熱感、腫脹、壊死 |
| エホチール (エチレフリン) | 局所の虚血性壊死 (大量漏出時) |
| オキサリプラチン | 注射部位の硬結、壊死 |
| オニバイド (イリノテカン : リポソーム製剤) | 投与部位の炎症の兆候をモニタリング |
| オプチレイ (イオベルソール) | 発赤、腫脹、水疱、血管痛等/意識障害、麻痺、失語、皮質盲等の中樞神経症状 (脳血管外漏出時) |
| オムニパーク (イオヘキソール) | 発赤、腫脹、水疱、血管痛等/意識障害、麻痺、失語、皮質盲等の中樞神経症状 (脳血管外漏出時) |
| オンコビン (ピンクリスチン) | 注射部位の硬結、壊死、炎症/組織障害 (ドキシソルピシン、デキサメタゾンとの併用における24時間持続静脈注射実施時) |
| カドサイラ (トラスツズマブ エムタンシン) | 投与部位の紅斑、圧痛、皮膚刺激、疼痛、腫れ、壊死等 |
| ガドピスト (ガドブトロール) | 発赤、腫脹、水疱、疼痛等 |
| ガベキサート | 注射部位の潰瘍、壊死 |

| | |
|----------------------------|--------------------------------|
| カルセド (アムルピシン) | 注射部位の硬結、壊死、炎症 |
| カルチコール (グルコン酸 カルシウム) | 組織内石灰沈着症 |
| カンレノ酸 | 漏出に注意 |
| クラフォラン (セフォタキシム) | 注射部位の腫脹、壊死等 |
| ジスロマック (アジスロマイシン) | 血管外漏出（添付文書上、副作用としての記載） |
| ダントリウム (ダントロレン) | 壊死、腫脹、発赤等（溶解時pH高値：約9.5） |
| ドキシソルピシン | 注射部位の硬結、壊死 |
| ドセタキセル | 注射部位の硬結、壊死 |
| ドパミン | 注射部位を中心とした硬結、壊死 |
| ドブタミン | 注射部位を中心とした発赤、腫脹、壊死 |
| ニカルジピン | 注射部位を中心とした炎症、硬結等 |
| ネオシネジン (フェニレフリン) | 局所の虚血性壊死（大量漏出時） |
| ノルアドレナリン | 局所の虚血性壊死（大量漏出時） |
| ハイカムチン (ノギテカン) | 注射部位の炎症反応 |
| パクリタキセル | 注射部位の硬結、壊死 |
| ハラヴェン (エリブリン) | 注射部位漏出（添付文書上、副作用としての記載） |
| パラプラチン (カルボプラチン) | 注射部位の硬結、壊死 |
| バンコマイシン | 壊死、腫脹、発赤等（溶解時pH高値：約9.5） |
| ビーフリード (輸液) | 皮膚壊死、潰瘍形成/発赤、浸潤、腫脹など（血管外漏出の兆候） |
| ピノルビン (ピラルピシン) | 注射部位の硬結、壊死、炎症 |

| | |
|---------------------------------|--|
| ピリスコピン (イオトロクス酸) | 発赤、腫脹、水疱、疼痛等 |
| フェインジェクト (カルボキシ マルトース第二鉄) | 漏出部位周辺の皮膚の炎症、長期にわたる色素沈着 |
| フェジン (含糖酸化鉄) | 漏出部位周辺の色素沈着、疼痛、知覚異常、腫脹等の局所刺激 |
| フルオレサイト (フルオレセイン) | 疼痛 |
| フルオロウラシル | 注射部位の硬結、壊死 |
| プロハンス (ガドテリドール) | 発赤、腫脹、水疱、疼痛等 |
| プロポフォール | 局所疼痛、腫脹、血腫、組織壊死 |
| ペルジピン (ニカルジピン) | 注射部を中心とした硬結、壊死 |
| ボスミン (アドレナリン) | 局所の虚血性壊死（大量漏出時） |
| マイトマイシン | 注射部位の硬結、壊死 |
| メイロン (炭酸水素 ナトリウム) | 組織の炎症、壊死 |
| モノヴァー (デルイソマルトース 第二鉄) | 漏出部位周辺の皮膚の炎症、長期にわたる色素沈着 |
| ラステット (エトポシド) | 注射部位の硬結、壊死 |
| ラポナール (チオペンタール) | プロカイン注射液等の局所麻酔剤による浸潤、温湿布等の適切な処置を行う (静脈外に漏れた場合) |
| ランダ (シスプラチン) | 注射部位の硬結、壊死等 |
| ロゼウス (ビノレルピン) | 注射部位の硬結、壊死/あらかじめ日局生理食塩液、日局5%ブドウ糖注射液、 日局リンゲル液又は乳酸リンゲル液薬50mLに希釈すること（薬剤調製時の注意） |